



注射処方箋によるゴールデンウィーク(GW)の調剤・搬送について

GWは4連休のため最長6日分の調剤を行うこととなります。これを一度に搬送すると薬剤部のみならず、病棟でも混乱を起こしかねません。また、中止による削除や修正で大量の返却も予想されます。

従いまして、業務を円滑に遂行するために注射処方箋によるGWの調剤・搬送は当日および翌日の実施日分のみとさせていただきます。

処方箋及びラベルは当日+翌日のみ送付してください。

例) 5/3は5/3の実施分+5/4の実施分を調剤・搬送、5/5の実施分は5/4に調剤・搬送する。

なお、詳細を電子カルテトップページの掲示板にも掲載予定ですのでご参照ください。

新規採用常備医薬品等のお知らせ

平成30年3月29日に開催された薬事委員会において、別紙のとおり、新規常備医薬品、切り替え医薬品、削除医薬品の各品目が承認されました。平成30年4月24日(火)からオーダー開始となります。

後発医薬品への切り替えのお知らせ

平成29年12月25日と平成30年1月29日の医療経営センター会議において、以下の後発医薬品の採用が承認されていましたが、先発医薬品との効能・効果の違いから保留となっていました。このたび、先発医薬品と同様の効能・効果となりましたので平成30年4月24日(火)よりオーダーを開始します。

なお、切り替え対象となった先発医薬品は、4月24日以降はオーダーできなくなります。ご注意ください。

No.	先発医薬品	→	後発医薬品
1	ジプレキサ錠5mg		オランザピン錠5mg「EE」
2	ジプレキサ錠10mg		オランザピン錠10mg「EE」

イオパミロン注300 20mL オーダー一時停止のお知らせ

◎イオパミロン注 300 20mL(一般名:イオパミドール) <非イオン性尿路・血管造影剤>

海外工場の製造ラインに不具合が発生したため、供給が一時中断されています。これに伴い、3月23日からオーダーを一時停止しています。

今後の安定した供給再開の見込みについては、わかり次第、随時連絡します。

デザレックス錠品薄のお知らせ

◎デザレックス錠 5mg(一般名:デスロラタジン) <アレルギー性疾患治療剤>

供給量増大により、品薄となっています。

新規で当該薬剤を使用予定の際は、他の薬剤の選択をご検討ください。

バルサルタン錠80mg「DSEP」オーダ開始のお知らせ

◎バルサルタン錠 80 mg「DSEP」(一般名:バルサルタン)＜降圧剤＞

バルサルタン錠 80 mg「ファイザー」が自主回収となり、3月29日からオーダを一時停止していましたが、本剤の使用を希望する旨の相談が多数寄せられているため、このたび、他の製薬会社の製品であるバルサルタン錠 80 mg「DSEP」のオーダを4月11日(水)より開始しました。

バルサルタン錠 80 mg「ファイザー」回収理由：製造販売承認書からの逸脱

院内に在庫されているバルサルタン錠 80 mg「ファイザー」(すべてのロット番号対象)があれば、至急薬剤部まで御返却下さい。

なお、現在まで本件に起因すると考えられる健康被害の報告はありません。

緊急購入薬の診療科限定オーダ中止のお知らせ

平成30年3月29日に開催された薬事委員会において、1年間処方されていない緊急購入薬の診療科限定オーダ中止の可否について審議した結果、下記の18品目についてオーダ中止が決定しました。平成30年4月24日にオーダ中止の予定です。

薬品名	診療科
★5FU軟膏5%協和 20g	皮膚科
★アセチルスピライシン錠 200mg	産婦人科
★アドベイト注射用 500U	三内科
★エラプレーズ点滴 6mg, 3mL	小児科
★クロラムフェニコール点眼0.5%「ニットー」5mL	眼科
★コージネイトFS 1000U	小児科、三内科
★コンファクトF 500U	小児科
★シオマリン静注用 1g	一外科、三内科
★タルセバ錠 100mg	二外科、放射線科
★ツムラきゅう帰膠艾湯エキス顆粒 3g	漢方診療科
★ツムラ柴胡清肝湯エキス顆粒2.5g/包	漢方診療科
★ツムラ小柴胡湯加桔梗石膏エキス顆粒	漢方診療科
★テリパラチド静注用 100U	三内科
★トブラシン点眼液0.3%, 5mL	眼科
★ペラゾリン細粒 800mg/包	三内科
★ペラニンデポー筋注 10mg	産婦人科
★ボセルモンデポー筋注 1mL	産婦人科
★ロイコン錠 10mg	歯科口腔外科

※薬事委員会でオーダ中止可能医薬品と承認され、全診療科に意見を求めた結果、上記に示す医薬品のオーダ中止に問題がないことが確認されました。

リスパダールコンスタ筋注用自主回収のお知らせ

◎リスパダールコンスタ筋注用 25 mg、37.5 mg、50 mg(一般名:リスペリドン)＜抗精神病剤＞

本剤投与中に突然シリンジのプランジャーロッドが押せなくなる等の事象が発生しているため、自主回収となりました。

つきましては、下記の対象ロット番号の製品が院内にありましたら至急薬剤部までご返却下さい。

薬剤名	対象ロット番号
リスパダールコンスタ筋注用 25 mg	A0003、A0004、A0005、A0006
リスパダールコンスタ筋注用 37.5 mg	A0006、A0007、A0008、A0009
リスパダールコンスタ筋注用 50 mg	A0012 以降 A0021 まで

調査の結果、リスペリドンマイクロスフェアをバイアル内に充填する工程において、一部のリスペリドンマイクロスフェアに凝集体が発生していたことが本事象発生の原因と特定されました。

当院において上記該当ロットはすでに使用済みですが、現在まで本件に起因すると考えられる健康被害の報告はありません。

禁忌改訂のお知らせ

◎アドレナリン注 0.1%シリンジ「テルモ」(一般名:アドレナリン)

ボスミン注 1 mg(一般名:アドレナリン)

【禁忌】 次の薬剤を投与中の患者

ブチロフェノン系・フェノチアジン系等の抗精神病薬、 α 遮断薬

(ただし、アナフィラキシーショックの救急治療時はこの限りでない。)

【併用禁忌】 抗精神病薬 (ブチロフェノン系薬剤、フェノチアジン系薬剤、イミノジベンジル系薬剤、ゾテピン、リスペリドン)、 α 遮断薬

[臨床症状・措置方法: 本剤の昇圧作用の反転により、低血圧があらわれることがある。アナフィラキシーショックの救急治療時以外には併用しない。]

※下線部を追加

◎エピペン注射液 0.15 mg、0.3 mg(一般名:アドレナリン)※緊急購入薬

【禁忌】 次の薬剤を投与中の患者

ブチロフェノン系・フェノチアジン系等の抗精神病薬、 α 遮断薬 を削除

【併用禁忌】 抗精神病薬 (ブチロフェノン系薬剤、フェノチアジン系薬剤、イミノジベンジル系薬剤、ゾテピン、リスペリドン)、 α 遮断薬 を削除

◎インヴェガ錠 3 mg(一般名:パリペリドン)

◎ウインタミン細粒(10%)(一般名:クロルプロマジンフェノールフタリン酸塩)

◎エビリファイ錠 3 mg、6 mg(一般名:アリピプラゾール)

◎エビリファイ持続性水懸筋注用 400 mg(一般名:アリピプラゾール水和物)

◎クエチアピン錠 25 mg、100 mg「明治」(一般名:クエチアピルフマル酸塩)

◎クロザリル錠 25 mg、100 mg(一般名:クロザピン)※緊急購入薬

◎コントミン筋注 25 mg・糖衣錠 12.5 mg、25 mg、50 mg(一般名:クロルプロマジン塩酸塩)

◎シクレスト舌下錠 5 mg(一般名:アセナピンマレイン酸塩)

◎ジブレキサ筋注用 10 mg・錠 5 mg、10 mg(一般名:オランザピン)

◎ゼプリオン水懸筋注 25 mg、50 mg、75 mg、100 mg、150 mgシリンジ

(一般名:パリペリドンパルミチン酸エステル)※緊急購入薬

◎セレネース細粒 1%・錠 0.75 mg、1.5 mg、3 mg・注 5 mg(一般名:ハロペリドール)

◎ニューレプチル錠 5 mg(一般名:プロベリシアジン)

◎ノバミン錠 5 mg(一般名:プロクロルペラジンマレイン酸塩)

◎ハロマンズ注 50 mg(一般名:ハロペリドールデカン酸エステル)

◎ピーゼットシー糖衣錠 2 mg(一般名:ペルフェナジンマレイン酸塩)

◎ヒルナミン錠(25 mg)(一般名:レボメプロマジンマレイン酸塩)

◎フルメジン糖衣錠(1)(一般名:フルフェナジンマレイン酸塩)

◎プロムペリドール錠 3 mg「サワイ」(一般名:プロムペリドール)

◎リスパダール コンスタ筋注用 25 mg、37.5 mg、50 mg・細粒 1%

リスペリドン錠 1「MEEK」・内用液 1mg/mL「MEEK」(一般名:リスペリドン)

◎ルーラン錠 4 mg、8 mg(一般名:ペロスピロン塩酸塩水和物)

◎レボトミン散 10%・錠 5 mg(一般名:レボメプロマジンマレイン酸塩)

◎ロシゾピロン細粒 10%・錠 25 mg(一般名:ゾテピン)

◎ロナセン錠 2 mg、4 mg(一般名:プロナンセリン)

【禁忌】 アドレナリンを投与中の患者 (アドレナリンをアナフィラキシーの救急治療に使用する場合を除く)

【併用禁忌】 アドレナリン (アナフィラキシーの救急治療に使用する場合を除く)

※下線部を追加

◎ウプトラビ錠 0.2 mg、0.4 mg(一般名:セレキシパグ)〈選択的プロスタサイクリン受容体作動薬〉※緊急購入薬

【併用禁忌】 クロピドグレル含有製剤

◎プラビックス錠 25 mg、75 mg(一般名:クロピドグレル)〈抗血小板剤〉

【併用禁忌】 セレキシパグ

◎1%ディプリバン注キット(一般名:プロポフォール)

1%プロポフォール注「マルイシ」(一般名:プロポフォール)〈全身麻酔・鎮静剤〉

【禁忌】 妊産婦 の項目を削除

医薬品・医療機器等安全性情報 No. 351

★医療情報データベース「MID-NET」について

厚生労働省とPMDAは、400万人を超える規模の医療情報（電子カルテ、レセプトなど）を収集し、副作用の解析といった医薬品の安全対策などに活用される「MID-NET」の構築を進めてきました。

今般、平成30年度にMID-NETが本格運用されるため、MID-NETの仕組みや、試行的利活用事例などについて紹介します。

医薬品・医療機器等安全性情報は、医薬品医療機器情報提供ホームページ（<http://www.pmda.go.jp/>）又は厚生労働省ホームページ（<http://www.mhlw.go.jp/>）から確認可能。

適正使用のお願い

◎スチパーガ錠40mg（一般名：レゴラフェニブ）＜抗悪性腫瘍剤＞

がん化学療法後に増悪した切除不能な肝細胞癌を適応とするレゴラフェニブの使用にあたっての留意事項

レゴラフェニブの主たる試験である国際共同第Ⅲ相二重盲検プラセボ対照試験（RESORCE試験）は、ソラフェニブ（ネクサバル錠200mg）による治療後に病勢増悪し、かつソラフェニブに忍容性が認められた切除不能な肝細胞癌患者を対象に実施されました。

しかしながら、ソラフェニブ以外の薬剤の二次治療としてのレゴラフェニブの有効性及び安全性は確立していません。

レゴラフェニブの使用にあたっては、引き続き「2017年6月26日発刊 がん化学療法後に増悪した切除不能な肝細胞癌を適応とするレゴラフェニブの使用にあたっての留意事項」の事項にご留意いただきますようお願いいたします。

効能・効果追加のお知らせ

◎タフィンラーカプセル50mg、75mg（一般名：ダブラフェニブメシル酸塩）＜抗悪性腫瘍剤＞※緊急購入薬

【効能・効果】 *BRAF* 遺伝子変異を有する切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌

【用法・用量】 トラメチニブとの併用において、通常、成人にはダブラフェニブとして1回150mgを1日2回、空腹時に経口投与する。なお、患者の状態により適宜減量する。

◎ヒュミラ皮下注40mgシリンジ0.4mL（一般名：アダリムマブ（遺伝子組換え））＜ヒト型抗ヒトTNF α モノクローナル抗体＞

【効能・効果】 既存治療で効果不十分な膿疱性乾癬

◎メキニスト錠0.5mg、2mg（一般名：トラメチニブ ジメチルスルホキシド付加物）＜抗悪性腫瘍剤＞※緊急購入薬

【効能・効果】 *BRAF* 遺伝子変異を有する切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌

◎レンビマカプセル4mg（一般名：レンバチニブメシル酸塩）＜抗悪性腫瘍剤＞※緊急購入薬

【効能・効果】 切除不能な肝細胞癌

【用法・用量】 通常、成人には体重にあわせてレンバチニブとして体重60kg以上の場合は12mg、体重60kg未満の場合は8mgを1日1回、経口投与する。なお、患者の状態により適宜減量する。

オーダー中止のお知らせ

オーダー中止日	薬剤名	理由
2018. 3. 14	リクシアナ錠 60 mg	リクシアナ OD 錠 60 mgへ切り替えのため
2018. 3. 28	バルサルタン錠 80 mg 「ファイザー」	自主回収のため
2018. 3. 30	バチール錠 100 mg	販売中止のため
	フォリスチム注 50	薬事委員会で削除が承認されたため
	フォリスチム注 600IU カートリッジ	
	フォリスチムペン	

用法・用量改訂のお知らせ

◎メロペネム点滴静注用0.5g「明治」(一般名:メロペネム水和物)〈カルバペネム系抗生物質製剤〉

【用法・用量】化膿性髄膜炎

通常、成人にはメロペネムとして、1日6g(力価)を3回に分割し、30分以上かけて点滴静注する。なお、年齢・症状に応じて適宜減量する。

通常、小児にはメロペネムとして、1日120mg(力価)/kgを3回に分割し、30分以上かけて点滴静注する。なお、年齢・症状に応じて適宜減量する。ただし、成人における1日用量6g(力価)を超えないこととする。

◎ラベプラゾールNa塩錠10mg「明治」(一般名:ラベプラゾールナトリウム)〈プロトンポンプ阻害剤〉

【用法・用量】逆流性食道炎の維持療法

プロトンポンプインヒビターによる治療で効果不十分な逆流性食道炎の維持療法においては、1回10mgを1日2回経口投与することができる。

販売中止のお知らせ

◎ヴィキラックス配合錠(一般名:オムビタスビル水和物・パリタプレビル水和物・リトナビル配合剤)

販売中止のため、削除。経過措置期間満了日:2019年3月末日(予定)

〈抗ウイルス化学療法剤〉

◎バチール錠100mg(一般名:スルトプリド塩酸塩)〈ベンズアミド系抗精神病剤〉

販売中止のため、削除。経過措置期間満了日:2018年3月31日

◎ブチルスコポラミン臭化物錠10mg「YD」(一般名:ブチルスコポラミン臭化物)〈鎮痙剤〉

販売中止のため、在庫限りで削除。経過措置期間満了日:2019年3月末日(予定)

製造販売承認承継、販売移管のお知らせ

◎グリセオール注(一般名:濃グリセリン、果糖)〈頭蓋内圧亢進・頭蓋内浮腫治療剤、眼圧降下剤〉

◎ジゴシン錠0.125mg、0.25mg・散0.1%・注0.25mg(一般名:ジゴキシン)〈ジギタリス配糖体製剤〉

中外製薬→太陽ファルマ(2018年4月2日)

◎セファメジン α 注射用0.5g(一般名:セファゾリンナトリウム水和物)〈セフェム系抗生物質製剤〉

◎ノイロビタン配合錠(一般名:オクトチアミン、シアノコバラミン、ピリドキシン塩酸塩、リボフラビン)〈ビタミンB複合製剤〉

アステラス製薬株式会社→LTLファーマ株式会社(2018年4月1日)

◎MS温シップ「タイホウ」(一般名:サリチル酸メチル、トウガラシエキス配合外用剤)〈鎮痛・消炎温感パップ剤〉

日本化薬株式会社→帝國製薬株式会社(2018年5月7日)

包装変更・使用期限変更等のお知らせ

◎アイセントレス錠400mg(一般名:ラルテグラビルカリウム)〈HIVインテグラーゼ阻害剤〉

使用期間:30ヶ月→3年

◎オリベス点滴用1%(一般名:リドカイン)〈抗不整脈剤〉

ラベル、外袋変更

◎ゼルヤンツ錠5mg(一般名:トファシチニブクエン酸塩)〈ヤヌスキナーゼ(JAK)阻害剤〉

PTPシートのバーコード変更

◎フェンタニル注射液0.1mg、0.25mg「ヤンセン」(一般名:フェンタニルクエン酸塩)〈麻酔用鎮痛剤〉

製造年月日表示の変更:製造月の第1日→実際の製造年月日

◎ベムリディ錠25mg(一般名:テノホビルアラフェナミドフマル酸塩)〈抗ウイルス化学療法剤〉※緊急購入薬

ボトルキャップ、アルミシール、ボトルラベル変更

ボトル底部に刻印追加

緩衝材除去

◎ベリプラストPコンビセット組織接着用〈生理的組織接着剤〉

調製器セットの備品「ツートック」の色を白から青/赤に変更

「薬-薬連携による副作用シグナル検出システム」第 27 回報告会開催

2011 年 4 月 1 日から山口大学医学部附属病院薬剤部と宇部薬剤師会との連携で行っている「副作用シグナル検出システム」について、システムの改善策や要望等を協議するため、双方で定期的に報告会を開催しています。第 27 回報告会を以下の日程及び内容で開催しました。

【日時】2018 年 2 月 15 日 (木) 19:30~21:00

【場所】山口大学医学部保健学科 S1 講義室

【主な内容】・山口大学病院における副作用シグナルについて
・薬剤師による臨床研究の Tips, Tricks and Traps

緊急購入薬の患者限定オーダー開始のお知らせ

<患者限定医薬品>

オーダー開始日	緊急購入薬
2018. 2. 8	☆ガスター注射液20mg

☆Drug Safety Update No. 268 より使用上の注意改訂のお知らせ

改訂内容の重要度 ★：最重要 ※：重要

成分名 (薬品名)	主な改訂内容
トルバプタン (サム効錠)	※重大な副作用：急性肝不全 …AST (GOT)、ALT (GPT)、 γ -GTP、Al-P、ビリルビン等の上昇を伴う肝機能障害があらわれ、急性肝不全に至ることがあるので、十分観察、異常が認められた場合には直ちに投与中止、適切な処置。また、肝機能障害が回復するまでは頻回に血液検査を実施するなど十分観察。
セキシパグ (ウプトラビ錠)	※禁忌：クロビドグレル含有製剤を投与中の患者 ※併用禁忌：クロビドグレル含有製剤
クロビドグレル硫酸塩 (プラビックス錠)	※禁忌：セキシパグを投与中の患者 ※併用禁忌：セキシパグ
アナグリピチン (スイー錠)	※重要な基本的注意： 急性膵炎があらわれることがあるので、持続的な激しい腹痛、嘔吐等の初期症状があらわれた場合には、速やかに医師の診察を受けるよう患者に指導すること。 ※重大な副作用：急性膵炎 …十分観察、持続的な激しい腹痛、嘔吐等の異常が認められた場合には投与中止、適切な処置。 ※重大な副作用：類天疱瘡 …水疱、びらん等があらわれた場合には、皮膚科医と相談し、投与を中止するなど適切な処置。
テネグレリプシン臭化水素酸塩水和物 (テリア錠) リナグレリプシン (トラゼンタ錠)	※重要な基本的注意： 急性膵炎があらわれることがあるので、持続的な激しい腹痛、嘔吐等の初期症状があらわれた場合には、速やかに医師の診察を受けるよう患者に指導すること。 ※重大な副作用：急性膵炎 …十分観察、持続的な激しい腹痛、嘔吐等の異常が認められた場合には投与中止、適切な処置。
滅菌調整タルク (エタルク胸膜腔内注入用懸濁剤)	※重大な副作用：ショック、アナフィラキシー …十分観察、異常が認められた場合には投与中止、適切な処置。

※DSU について：最重要、重要な情報を掲載しています。その他詳細情報については、医薬品・医療機器情報提供ホームページ (<http://www.pmda.go.jp/>) で確認可能

<別紙>

薬事委員会 委員各位

①新規常備依頼医薬品 (合計12品目)

平成30年4月24日(火)よりオータ開始予定

商品名	剤形	規格	薬価	会社名	成分・薬効
アイファガン 131	点眼	0.1%/5mL	450.70/mL	千寿製薬/ 武田薬品	Brimonidine Tartrate 緑内障・高眼圧症治療剤 ★アトレナリン α_2 受容体作動薬 ★房水産生を抑制するとともに、ぶどう膜強膜流出路を介した房水流出を促進することで眼圧下降効果を示す ★外科的治療(緑内障手術)の要否を決定する上で重要な役割を担っている ★保存剤として亜塩素酸ナトリウムを使用 【発売:2012.5.11】
アプストラル 821	舌下	100 μ g	581.8	久光製薬	Fentanyl Citrate 癌疼痛治療剤 ★フェンタニルエン酸塩の初めての舌下錠 ★投与が簡便で経口摂取や嚥下困難ながん疼痛患者にも使用できる ★現在当院採用のイーフェンハッカル錠と比較して、口腔での溶けやすさ、味覚の面が改善されており、患者のQOL向上が期待できる 【発売:2013.12.12】
アメナリーフ 625	錠	200mg	1,469.7	マルホ	Amenamevir 抗ヘルペスウイルス剤 ★1日1回2錠経口投与 ★従来の抗ヘルペスウイルス薬に比べて腎毒性が低い(糞中排泄)ため、高齢者の帯状疱疹に対しても使用しやすい ★ウイルスのDNA複製に必須であるヘリカーゼ・プライマーゼ複合体の酵素活性を直接阻害 ★既存の経口抗ヘルペスウイルス薬と作用機序が異なるため、核酸類似体であるアシクロビルと交差耐性を示さない 【発売:2017.9.7】
アラグリオ分包 729	顆粒	1.5g	74873.7/ 包	中外製薬	Aminolevulinic Acid Hydrochloride 光線力学診断用剤 ★筋層非浸潤性膀胱癌の経尿道的膀胱腫瘍切除術(TURBT)時に経口投与する診断薬 ★本剤の代謝物であるプロトホルフィンIX(PPIX)は悪性腫瘍細胞で増加し、PPIXに400~410nmの青色励起光を照射すると赤色蛍光を発生し、腫瘍組織と正常組織の識別が容易になり、白色光源下より高い感度で腫瘍病変を特定することができる ★膀胱癌を可視化することで根治性を高める 【発売:2017.12.19】
イブランス 429	カプセル	25mg	5,576.4	ファイザー	Palbociclib 抗悪性腫瘍剤(CDK 4/6阻害剤) ★サイクリン依存性キナーゼ(CDK)4及び6を選択的に阻害する世界で初めてのCDK4/6阻害剤 ★1日1回の食後に経口投与し、3週間投与で1週間休薬を1サイクル ★ホルモン受容体(HR)陽性かつHER2陰性の手術不能又は再発閉経前/後乳癌患者に対する有効性が認められている ★ホルモン剤との併用により使用 ★緊急購入歴あり 【発売:2017.12.15】
		125mg	22,560.3		
キイトルーダ 429	注	100mg	410,541.0	MSD	Pembrolizumab (Genetical Recombination) ヒト化抗ヒトPD-1モノクローナル抗体 ★免疫チェックポイント(PD-1経路)を阻害し抗腫瘍効果を示す ★PD-L1発現が50%以上であれば1st lineから使用が推奨されており、PD-L1発現が1%以上であれば2nd line以降での使用が推奨されている ★実臨床では副作用が少ないため、高齢者やPSがやや不良な患者で殺細胞性抗癌剤が使用しにくい症例でも使用することができる 【発売:2017.2.15】

ケブサラ皮下注シリンジ 399	皮下注	150mg	45,467.0	旭化成 ファーマ	Sarilumab (Genetical Recombination) ヒト型抗ヒL-6受容体モノクローナル抗体 ★可溶性及び膜結合型IL-6受容体αサブユニットに特異的に結合するヒIgG1のヒト型抗ヒL-6受容体モノクローナル抗体 ★RA患者の滑液ではIL-6が高濃度に存在し、RAの特徴である病的炎症及び関節破壊に関与 ★2週間隔で皮下投与 ★現在は在宅自己注射指導管理料の算定対象ではない ★好中球減少、血小板減少、肝機能障害に減量考慮 【発売:2018.2.5】
		200mg	60,329.0		
デュアック配合 625	ケル	10g/本	152.4/g	ホーラファルマ	Clindamycin Phosphate Hydrate/Benzoyl Peroxide 尋常性ざ瘡治療配合剤 ★3%過酸化ベンゾイル(BPO)と1%クリンダマイシン(GLDM)の配合剤 ★BPOによる角質溶解作用とCLDMによる抗菌作用の相乗効果によって難治性のざ瘡に対して高い有効性を示す外用薬 ★耐性菌にも効果を発揮 【発売:2015.7.17】
ヘムリテイ 625	錠	25mg	996.5	キリアット・サイ エンシズ	Tenofovir Alafenamide Fumarate 抗ウイルス化学療法剤 ★B型慢性肝疾患治療薬 ★テノホビルアラフェナミド(TAF:ヘムリテイ)は、核酸アナログであるテノホビル(TFV)をホスホンアミドで修飾したプロドラッグ ★1日1回1錠服用 ★腎機能・肝機能低下患者における用量調節が不要 ★耐性変異検出率は0%であった(国際共同第3相試験) ★有害事象の発現割合はテノホビルジシプロキシルマル酸塩(TDF:テノゼット)と同程度であり、骨及び腎機能への影響は、TAFはTDFよりも良好であった ★緊急購入歴あり (経済性) ・ヘムリテイ錠25mg→996.5円 ・テノゼット錠300mg→996.5円 ・ヘプセラ錠10→1287.9円 【発売:2017.2.15】
マウイレット配合 625	錠	-	24,210.4	アウイ合同 会社	Glecaprevir Hydrate/Pibrentasvir 抗ウイルス化学療法剤 ★C型慢性肝疾患治療薬 ★本邦初の最短8週間で治療可能なリビリンフリー製剤 ★NS3/4Aプロテアーゼ阻害剤であるグレカプレビル水和物とNS5A阻害剤であるピブレントスビルを有効成分とする配合錠 ★ハーボニー配合錠が禁忌である腎機能低下症例(eGFR30以下)に対する制限がない (経済性) ・マウイレット配合錠 8週間投与→4,067,347.2円 12週間投与→6,101,020.8円 ・ハーボニー配合錠 12週間投与→4,602,939.6円 ・ウイキラックス配合錠→4,502,601.6円 【発売:2017.11.27】

②切り替え医薬品（合計5品目）

商品名	剤形	規格	薬価	会社名	成分・薬効
アスパラギン酸カリウム 322	注	10mEq/10mL	183.0	テルモ	Potassium L-Aspartate ★Kアスパルテート製剤 ★誤投与防止対策の機能を備えたキット製剤(フレイルドミックスリンジ)→輸液セットの側管等の各種デバイスからの注入不能→直接静脈注射不可能 ★現在採用されているアスパラカリウム注はアンプル製剤(高濃度カリウム含有)であり、誤って急速静注されると医療事故につながる危険性がある ★医療安全上の観点からキット製剤への切り替え必要【発売:2006.12.12】
エルカルチンFF 399	液	10%/100mL	72.4/mL	大塚製薬	Levocarnitine レボカルニチン製剤 ★錠剤が服用困難な小児・高齢者でも服用しやすい ★投与量のきめ細やかな調整が可能【発売:2013.2.26】
エルカルチンFF分包 399	液	10%/10mL	724/包	大塚製薬	Levocarnitine レボカルニチン製剤 ★錠剤が服用困難な小児・高齢者でも服用しやすい ★現在採用されている「エルカルチンFF内用液10%(10mL)」に比べ軽量で取り扱いが容易【発売:2017.12.4】
オキシコドンTR 811	錠	5mg	139.6	塩野義製薬	Oxycodone Hydrochloride Hydrate 持続性癌疼痛治療剤 ★硬く粉末まで砕くことが困難 ★水を含むとゲル化 ★乱用や、噛み砕きによる誤用を防止 ★通常錠と同薬価【発売:2017.12.8】
		10mg	261.3		

③追加医薬品（合計1品目）

商品名	剤形	規格	薬価	会社名	成分・薬効
ヒルドイド 333	ローション	0.3% (25g)	23.7/g	マルホ	Heparinoid 血行促進・皮膚保湿剤 ★持続性のある高い保湿能を有する ★血行促進作用を有する ★展延性に優れ、広範な患部に使用しやすい剤型(水中油型の乳剤性基剤) ★同成分薬ヒルドイドソフト軟膏の当院採用あり【発売:2001.7.9】

④新薬申請時に挙げられた削除可能医薬品（合計2品目）

商品名	剤形	規格	削除理由
アレジオン	錠	20mg	アメナリーフ錠200mg採用の場合、削除
人工涙液マイティア	点眼	5mL	アイファガン点眼液0.1%採用の場合、削除

※削除可能医薬品は、次回薬事委員会までに全診療科に確認を行い、診療、治療上問題のない場合、次回薬事委員会の承認を経て、削除します。あるいは、治療上問題のある場合、「患者限定」に登録します。(注:「患者限定」は原則、在庫しない医薬品です。)

⑤削除医薬品（合計12品目）

商品名	剤形	規格	削除理由
アスパラカリウム	注	10mEq/10mL	アスパラギン酸カリウム注10mEq/10mL採用のため、削除(在庫がなくなり次第削除)
アスルダム	注	1mL	販売中止のため、削除(削除済み)
アミグランド	輸液	500mL	販売中止のため、削除(削除済み)
イーフェンバツカル	錠	50μg	アブストラル舌下錠100μg採用のため、削除(在庫がなくなり次第削除)
ウイキラックス配合	錠	-	マウイレット配合錠採用のため、削除(2018年4月24日に削除)
エルカルチンFF	錠	100mg	エルカルチンFF内用液10%/100mL採用のため、削除(在庫がなくなり次第削除)
エルカルチンFF内用	液	10%/10mL	エルカルチンFF内用液10%分包10mL採用のため、削除(在庫がなくなり次第削除)
オキシコドン	錠	5mg	オキシコドンTR錠5mg採用のため、削除(在庫がなくなり次第削除)
オキシコドン	錠	10mg	オキシコドンTR錠10mg採用のため、削除(在庫がなくなり次第削除)
ガス壊疽 抗毒素	注	5000U	販売中止のため、削除(削除済み)
ナゾネックス	点鼻	50μg 56噴霧用	ルハフィン錠10mg採用のため、削除(2018年4月24日に削除)
ヘフセラ	錠	10mg	ベムリディ錠25mg採用の場合、削除(2018年4月24日に削除)